

日本共産党 和歌山市公議員

ひめだ高宏ニモエ

No.887

11.11.23

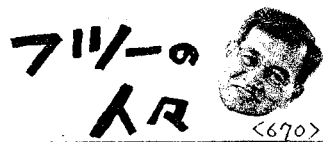
12月定例会市議会は28日から

私、ひめだが4日から応援に行った福島県議選の伊達市・伊達郡区(定数3)で、あべ裕美子さんが2位で議席を回復、3議席から5議席に躍進というおみやげをもらって21日に帰ってきました。12月定例会市議会が28日(月)から始まります。

新年度 重点項目で市長と懇談

日本共産党北都地区委員 会と党市議団は毎年、この時期に新年度予算要求を市各局に行い、重点項目について直接市長に手渡し懇談しています。

11月22日(火)に下角地



福島の風を
おめでたー
おめでたー
おめでたー
おめでたー
おめでたー

いわゆるほど選挙の活躍話もなく
伊達市は5つの町が合併して...

もっほらの話は
町の中を流れる瓜瀬川に
おんなの国が...

町々人の話
おんなの国が...

就農者への生活支援助策等市農業への支援をはかりたい。

2. 中小企業への振興策、住宅リフォーム助成制度を創設し地元企業の仕事づくりをはからりたい。

3. 障害者制度改革推進会議の総合福祉部会で提言されている「障害者総合福祉法」の骨格提言を生かした総合福祉法を成立させるよう国に働きかけらきたい。

4. 国民健康保険料特別会計の基準外繰り入金を増額し、高すぎる国保料を1人1万円引き下げらきたい。

5. 後期高齢者医療制度の中止、撤回を求めらいたい。県広域連合に対して、基金

の活用をはかり保障料の引き上げをやめらきたい。

6. 旧同和対策事業(住宅家賃減免・エシレーター管

ごんにはは
日本共産党の
ふじい健太郎
です。
(その311)

5年間延長するという条例案が予定されています。「森づくり税」は、5年前に自民党県議団が議

会に提案し、賛成多数で可決され、今年度末で期限を迎えるために延長しようというものです。

その内容は、個人県民税の均等割年額千円に五百円を追加し、法人県民税に均等割の5%を追加するということです。

年間2億6千万円の税金を見込み、県内の森林環境保全に取り組む市町村・民間団体への補助金

5年前に実施する時、県民の森林への意識を喚起するために税を取るという強権的発想です。

使われたいきり税で込め込め、自治体財政の穴埋めに使われているくらいもありました。森林の保全は大事な問題ですが、強権的手法では解決しないと思います。皆さんは、いかがお考えでしょうか。

5年間実施してきましたが、3億8千万円の貯金を残し、大半は市町村や森林組合などの事業に使われています。



ふじい健太郎 前議員

理人報酬金、子ども会補助、企業センター補助)は直ちに終了したい。住宅管理2課は廃止し、市営住宅はすべて一般公募としたい。7.若竹学級の施設使用料の徴収率は撤回したい。待機児童は出さないように施設の増設を進め、開設時間の延長を保護者の労働実態に見合うものに進めたい。

- 8.ギャンブルに頼らないまちづくりをすすめる。場外
- 9.子どもの医療費助成制度の対象を中学校卒業まで拡大したい。
- 10.介護保険料の引き上げをやめられたい。
- 11.地域住民が反対している滝畑地域への安定型産業廃棄物最終処分場の建設については、申請を受理しないようにしたい。
- 12.防災無線の整備と拡充

避難所の見直しと安全性の検討などを進め、震災津波対策を急がれたい。以上

12月4日(日) 行事案内

市場まつり 10時～14時
和歌山中央卸売市場
・くえなべ・かになべ・ちやみこなべ・石中なべ
・あんこうなべ・ふじなべ 1杯200～300円
マクロ・あんこうの解体、即売
歌謡ショーなど

「原稿からの増収退は可能か?」 革新懇
13時30分～16時30分
中村 太和 和歌山大学経済学部教授
重松 隆 県地球温暖化対策推進部長
吉井 英勝 日本共産党衆議院議員

こどもたちは 日本共産党



消費税を上げる法案を来年提出すると、政府は繰り返しのべています。社会保障の財源がその理由ですが、同時に医療費の窓口負担アップなど社

会保障カットの計画を打ち出しているのですから、ひどい話です。また、復興財源の確保へ「庶民増税、大企業には減税」が国会で審議されています。民主党政

治は、自民党政治と同じ道を歩もうとしています。

県の統計によると、昨年度の給与の月平均は31万7千円で8年前より4万5千円



くにじげ秀明 (衆院 区・以例)

(12.6%)減少(常用雇用30人以上の事業所)、同時期のスーパーの販売額も10%以上減りました。庶民増税は、生活も経済もますます悪くなります。絶対、許すわけにはいきません。

12月定例市議会日程(案)

月日(曜)	会	議
11/28(月)	本会議	議案説明・質疑(先議分)
29(火)	〃	討論・採決(先議分)
12/1(木)	〃	一般質問
2(金)	〃	〔請願受理期限〕
5(月)	〃	〃
6(火)	〃	〃
7(水)	〃	一般質問、質疑、委員会付託
8(木)	常任委員会	〃
9(金)	〃	〃
12(月)	〃	〃
13(火)	特別委員会	〃
14(水)	〃	〃
16(金)	本会議	〃

私、ひめたまは 経済文教委員です



「伊達氏」発祥の地 伊達市見聞録 その1

初めて訪ねた福島県伊達市は、人も自然もとても心地よい所でした。この間、見聞きしたことを今号から少しずつ報告したいと思えます。

福島県は、中通り、浜通り、会津の3つの地域に分けられ、伊達市は中通りに

京都・福島市と宮城県境に接しています。伊達政宗の祖先が源頼朝の奥州攻めの戦功で地頭としてこの地に

来て、「伊達」を名乗ったとのこと。86年に伊達・梁川・保原・霊山・月館の5つの町が合併してできた人口約6万6千人の市です。